

# 競技運営に関する注意事項

- 1 ベンチは、トーナメント表の小さい番号のチームを一塁側とします。
  - 2 ファウルボールは、一塁側は一塁側のチームが、三塁側は三塁側チームがそれぞれ回収してください。  
捕手の後方に止まったものは攻撃側チームが回収してください。
  - 3 ダッグアウト（ベンチ）内での携帯電話の使用及び喫煙は禁止します。
  - 4 試合終了後は、両チームで簡単なグラウンド整備をお願いします。
  - 5 ベンチに入れる人員は、代表者・監督・コーチ2名・スコアラー1名・マネージャー1名及び選手20名とします。  
※ 選手の水分補給等体調管理のため、保護者のベンチ内の立ち入りは3名まで認めます。
  - 6 次の試合を行うチームは、試合開始時間の1時間前には会場に到着してください。  
※ コールドゲーム等による試合時間の繰り上げに備えるため
  - 7 選手登録票に記載していない選手でも、メンバー表交換時の選手名簿に記載していれば試合に出場できます。  
※ メンバー表に記載されていない選手は、試合に出場できません。
  - 8 チーム担当審判は試合開始時間の1時間前には会場に到着してください。  
1～3回戦は当該チームによる審判になります。トーナメント表の小さい番号のチームが球審及び二塁塁審、大きい番号のチームが一塁塁審及び三塁塁審を担当してください。
  - 9 大神スポーツ広場の松林付近での素振り及びキャッチボール等は禁止します。
  - 10 大会に参加する全員が、スポーツ傷害保険等に加入してください。  
大会会場および途上での事故等については、各チームが加入している保険で対応してください。
  - 11 メンバー表には必ずフリガナを記入し、3部（準決勝以降は4部）提出してください。
  - 12 会場ごとにグラウンドルールが設定されているので、会場責任者の指示に従ってください。
  - 13 会場では、駐車証等をフロントガラス内側の見えやすい箇所に掲出してください。
  - 14 ベンチ内のテントについては、白線内に設置してください。白線内であれば設置できる個数に制限はしません。
- ※ 他大会、学校行事等で試合を棄権する場合には、時間に余裕をもって大会事務局まで申告してください。  
勝ち上がった場合に次の試合を棄権しなければならないことが予め分かっている場合には、試合開始前までに申告をお願いします。  
申告がなされれば当該試合をオープン戦として実施し、勝敗にかかわらず対戦相手を不戦勝とします。  
次の試合を棄権することが決定しているのに、オープン戦扱いせず試合を実施して勝利した場合には、次の試合の審判のみ担当していただく場合があります。なお、その際、敗退した対戦相手の勝ち上がりはありません。
- ※ 施設内での喫煙は禁止されています。会場ごとの喫煙ルールを厳守してください。  
また、会場で出たゴミは各チームでお持ち帰りください。